

たのしみかた

- 飲食自由です。
ゴミのお持ち帰りにご協力ください。
- 「輪踊り」は、皆一緒に踊って楽しみましょう！
お荷物は少なめに踊りやすい服装でお越しください。
- フラッシュ、一脚・三脚等のご使用いただけません。
また、ドローン等での撮影はできません。
撮影の際は、譲り合うなど、周りのお客様にご配慮をお願いいたします。なお、公演の記録・広報のため、写真・映像の撮影を行います。

第2会場：東武百貨店 池袋店
8Fスカイデッキ広場

タイムスケジュール

- 13:00 長崎獅子舞 (東京都) ○
長崎獅子連
- 13:30 エイサー (沖縄県) ○
東京中野区新風エイサー
- 14:00 金津流獅子躍 (岩手県) ○
金津流横浜獅子躍
- 14:30 阿波踊り (徳島県) ○
新粋連
- 15:05 中野七頭舞 (岩手県) ○
中野七頭舞 関東愛好会
- 15:30 讃岐獅子舞 (香川県) ○
東京讃岐獅子舞
- 16:00 アイヌ民族舞踊 (北海道) ○
AYNURUTOMTE
- 16:30 終了予定

※内容は予告なく変更する場合がございます。

○印の踊りはお客様も参加できる輪踊りがあります。
ぜひ一緒に踊って楽しみましょう！

Design: Eko Hayashi



11:00-19:00

会場 | ① 東池袋中央公園 (豊島区東池袋3-1-6)
東池袋駅 (東京メトロ) 徒歩5分
池袋駅 (JR、東武東上線、西武池袋線、東京メトロ) 徒歩10分

13:00-16:30

第2会場 | ② 東武百貨店 池袋店 8Fスカイデッキ広場 (屋外)
(豊島区西池袋1-1-25)
池袋駅 (JR、東武東上線、西武池袋線、東京メトロ) 直結

お問合せ | 公益財団法人としま未来文化財団 事業企画グループ
TEL: 03-3590-7118 (平日 10:00-17:00)
E-mail: event@toshima-mirai.or.jp

荒天中止する場合は、Facebook、Twitterでお知らせします。
URL: <https://www.toshima-mirai.or.jp>



9.21(土)は伝統芸能@野外公園「IKEBUKURO新能」開催！
東池袋中央公園 特設能舞台 18:00開演

主催 | 文化庁 / 独立行政法人日本芸術文化振興会 / 豊島区 / 東京芸術祭実行委員会
公益財団法人としま未来文化財団 / 東アジア文化都市 2019 豊島実行委員会
協賛 | 株式会社 東武百貨店 池袋店
協力 | 一般財団法人 日本気象協会 (豊島区 × 日本気象協会 FF パートナーシップ協定)
令和元年度 日本博を契機とする文化資源コンテンツ創成事業



東アジア文化都市 2019豊島
Culture City of East Asia 2019 Toshima
祭事・芸能部門 スペシャル事業
はらはら、どきどき、文化がいっぱい。

伝統芸能@野外公園



感じよう！踊りのグルーブを！

2019 9.22 (日) 11:00-19:00
このほしてひとはおどる

雨天決行・荒天中止

入場無料
直接会場へ



東池袋中央公園

タイムスケジュール

- 11:05 長崎獅子舞 (東京都) ○
長崎獅子連
- 11:40 エイサー (沖縄県) ○
東京中野区新風エイサー
- 12:15 風物 (韓国) ○
東京韓国YMCAプンムル団
- 12:45 中野七頭舞 (岩手県) ○
中野七頭舞 関東愛好会
- 13:10 龍踊り (長崎県) ○
東龍倶楽部
- 13:35 漢民族の踊り、敦煌舞踊、他 (中国) ○
一般社団法人 中国舞踊サロン
- 14:15 アイヌ民族舞踊 (北海道) ○
AYNURUTOMTE
- 15:00 トーク・セッション
大石始 (ライター)
神野知恵 (国立民族学博物館 機関研究員)
- 15:50 風物 (韓国) ○
東京韓国YMCAプンムル団
- 16:25 阿波踊り (徳島県) ○
新粋連
- 17:10 郡上踊り (岐阜県) ○
郡上踊り保存会
- 18:20 西馬音内盆踊り (秋田県) ○
西馬音内盆踊り愛好会
- 19:00 終了予定

【司会・進行】
高橋亜弓 (仔鹿ネット)、マツト・ギラン

※内容は予告なく変更する場合がございます。

アイヌ民族舞踊 (北海道)

アイヌ民族舞踊は、自然や動物、植物を表す動きを模した踊りが多数伝承され、儀式後の奉納踊り、宴の余興的な踊り等があります。また、儀式後の宴で始まるウコウク(輪唱)、カムイ(神)を表す歌等、人間の生活や自然に密着したものが多くあります。AYNURUTOMTEは道を照らすの意。



AYNURUTOMTE

① 14:15- ② 16:00-

西馬音内盆踊り (秋田県)

秋田県羽後町西馬音内地区に伝わる伝統行事。700年以上先祖代々受継がれ、五穀豊穡を願う豊年踊り、落城した城主の慰霊の踊りといわれています。編み笠に絹の端切れを縫い合わせた端縫い衣装の踊り手と「彦三頭巾」と呼ばれる黒い頭巾に藍染めの浴衣姿の踊り手が顔を隠して踊ります。



西馬音内盆踊り愛好会

① 18:20-

金津流獅子躍 (岩手県)

金津流横浜獅子躍は2013年3月に金津流梁川獅子躍(岩手県指定無形民俗文化財)より横浜での伝承活動を認許されました。背中から伸びた白い装束は「ササラ」と言います。ササラを伝わり降臨した神様を獅子頭に宿し、五穀豊穡や祖霊供養のために自ら太鼓を叩きながら唄い、躍ります。



金津流横浜獅子躍

② 14:00-

大石始 (ライター)

世界各地の音楽・地域文化を追いかけるライター。旅と祭りの編集プロダクション「B.O.N」主宰。近年は祭り・盆踊りの取材を重ねており、著書・編著書に『ニッポンのマツリズム』(アルテスパブリッシング)、『ニッポン大音頭時代』(河出書房新社)などがある。今夏、東京をテーマとする最新刊が刊行予定。

神野知恵 (国立民族学博物館 機関研究員)

2006年に韓国に留学し、全羅北道高敞郡にて農楽(プンムル)を学ぶ。帰国後、東京芸術大学大学院にて民族音楽学を専攻。2016年に音楽学博士号取得。現在は国立民族学博物館の機関研究員として日韓の門付け芸能の比較研究を行っている。

司会・進行

① 11:00-19:00

高橋亜弓 (仔鹿ネット)

武蔵野美術大学卒。人びとの暮らしの中で育まれている郷土芸能に深く感動し、2015年より「仔鹿ネット」でその魅力をWEB発信するほか、訪日外国人向けの祭礼ツアーやイベント造成を行う。国際唎酒師。愛してやまない郷土芸能と日本酒を軸に、日本各地を訪ねながら見聞き・感じ・味わい・学ぶ日々を送る。

マット・ギラン

英国出身。幼い頃からピアノを弾き始める。1995年に初来日し、日本の伝統音楽に興味をもつ。2000年より琉球古典音楽を学び、2001年より石垣に住み、八重山古典民謡を学ぶ。2004~7年沖縄県立芸術大学に所属し、琉球列島各地方の歌を調査する。2007年より東京に移住、現在は国際基督教大学教授(音楽)。

構成・監修

宮城整

沖縄県出身。東京のエイサー団体で活動後、日本やアジアの踊りを取り入れた楽団「群星」を結成。NHK「にほんごであそぼ」にエイサー太鼓で出演。また台湾先住民族の文化継承イベントに参加するなど、国内外の民俗舞踊に興味を持ち、何よりも踊ることを楽しんでいる。近年は民俗舞踊講座の企画・講師で活躍中。

©Special Thanks: 當眞嗣光、富岡信幸



中野七頭舞 (岩手県)

中野七頭舞は岩手県岩泉町小本地区に伝わる芸能です。七種の道具で七つの踊りを踊ります。冷害で作物が採れず多くの民が命を落とした天保の時代に、豊作を願い神楽のいい所を組み合わせたのが七頭舞と言われています。毎年現地で中野七頭舞保存会と交流し指導を受けながら、関東で活動しています。



中野七頭舞 関東愛好会

① 12:45- ② 15:05-

長崎獅子舞 (東京都)

元禄年間から伝承される豊島区の民俗芸能。漆黒の地鳥の羽を背に負った木彫りの獅子頭をかぶり、腹に太鼓をつけた三頭の獅子が舞う長崎獅子舞は、大都会で伝承する獅子舞として貴重な存在です。旧長崎村の人々が現在の長崎神社に集い、五穀豊穡、悪疫災厄退散、病氣平癒を祈り獅子舞を演じました。



長崎獅子連

① 11:05- ② 13:00-

郡上踊り (岐阜県)

山紫水明の郡上八幡水と踊りの城下町で400年余りに亘り唄い、踊り継がれてきた郡上踊りは「見る踊り」ではなく、「参加する踊り」と言われ、子供からお年寄りまで一緒に輪を広げて踊ります。特に盂蘭盆の8月13日から16日の日間は徹夜で、八幡の熱い夏の夜を踊り明かします。



郡上踊り保存会

① 17:10-

讃岐獅子舞 (香川県)

香川県は国内最多規模の獅子舞伝承数を誇ります。それらは多種多様で同じ獅子舞はありません。東京讃岐獅子舞は、三木町に多く伝わる猫獅子のボタンくずしの一つを都内で継承し活動しています。太鼓の軽快なリズムにのせる鉦の轟音、激しい獅子の舞をお楽しみください。



東京讃岐獅子舞

② 15:30-

阿波踊り (徳島県)

徳島県(旧・阿波国)を発祥とする盆踊り。日本三大盆踊りや四国三大祭りの代表的な存在であり、約400年の歴史を持ちます。新粋連は東京都豊島区南大塚を拠点に発足し、2016年には「全国阿波おどりコンテスト」で優勝。また、東アジア文化都市2019豊島では、韓国仁川広域市にて日本代表として出演。



新粋連

① 16:25- ② 14:30-

龍踊り (長崎県)

長崎の伝統芸能の龍踊りは中国で五穀豊穡を祈る雨ごい神事。玉は太陽や月を表し、龍が玉を飲み雨雲を呼び、雨を降させます。300年前、唐人屋敷で旧正月に披露していた中国人に隣接する町の人が習い「長崎くんち」で奉納されています。縦横無尽に玉を追う勇壮な舞です。東龍倶楽部は東京圏での活動が16年目。



東龍倶楽部

① 13:10-

エイサー (沖縄県)

沖縄では旧盆の夜、各地域の青年会が先祖の霊を供養しながら地域内を練り歩きます。新風エイサーは東京都中野区を拠点に活動しています。沖縄本来のスタイルを守りながら、「若さ・元気・勢い」を特徴として様々なイベントに参加しています。今年は沖縄県外の代表として、沖縄全島エイサー祭りに出場しました。



東京中野区新風エイサー

① 11:40- ② 13:30-

漢民族の踊り、敦煌舞踊、他 (中国)

中国には漢民族を含めて、56の民族がありそれぞれ色鮮やかな民族衣装と個性的な民族舞踊が存在します。踊りに使う道具も多様です。一般社団法人中国舞踊サロンは中国舞踊を通じたアジアの舞踊、身体技法の研究及び普及を目的とする非営利団体です。首都圏と東海で活動しています。



一般社団法人中国舞踊サロン

① 13:35-

風物 (韓国)

農楽とも称される風物は、古くから朝鮮半島の民衆により五穀豊穡祈願や儀式で演奏され、束の間の娯楽としても親しまれて来た伝統芸能です。4種類の打楽器とテピョンソ(ラッパ)の音に合わせ、踊り練り歩きます。1984年から活動を続ける韓国YMCAチャング(杖鼓)教室の講師・生徒・卒業生で賑やかにお届けします。



東京韓国YMCAプンムル団

① 12:15 / 15:50-